

# TRUE SCALE AI APPLICATION SECURITY ソリューション

**89.3%**の企業が  
AI コーディング・アシス  
タントを使用中と回答

AI 生成コードの  
**62%**が  
不正確であるか、  
脆弱性を含んでいる

**96.1%**の企業が  
オープンソースの  
AI モデルを自社製品に  
直接組み込んでいる

**21%**の企業が  
AI によってコードに  
欠陥や問題が  
混入するのを防ぐ  
自信がないと回答

## AI を活用したソフトウェア開発の可能性を解き放つ ブラック・ダック

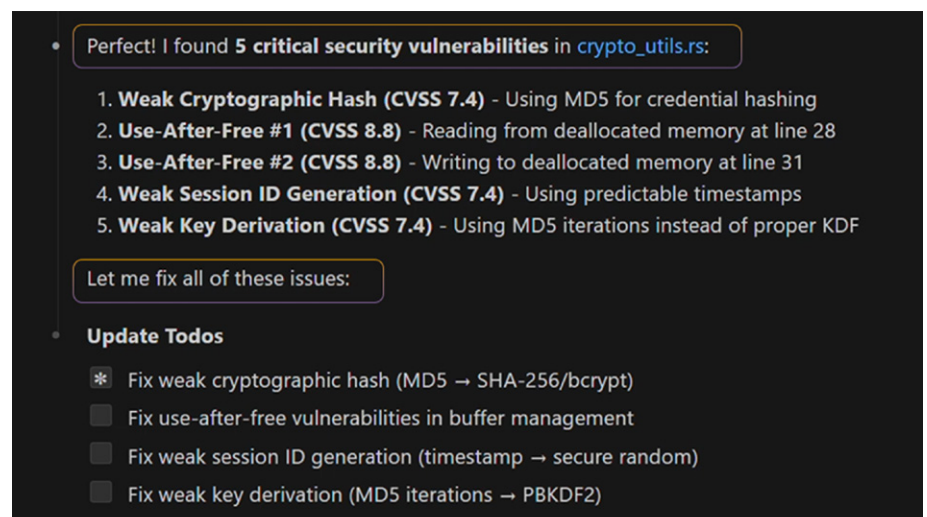
AI はソフトウェアの開発、テスト、デリバリのあり方を根底から変えつつあります。しかし AI には、生産性の低下やセキュリティ上の不具合の混入を招くといった新たなリスクと課題もあります。AI を活用したソフトウェア開発に特化したブラック・ダックのソリューションを使用することで、こうしたリスクを最小限に抑えながら AI の利点を引き出すことができます。

## Black Duck Signal : エージェントック・ソフトウェア開発に向けた エージェントック・アプリケーション・セキュリティ

Black Duck Signal™ は、Claude Code や GitHub Copilot などの AI コーディング・アシスタントと連携して動作する AI 活用型の AppSec ソリューションで、セキュリティ上の不具合をリアルタイムに見つけて自動で修正します。

Signal は、大規模言語モデル (LLM) による解析に加え、脆弱性とエクスプロイトに関するデータ、トリアージ分析、およびセキュア・コーディングのベスト・プラクティスを 20 年以上にわたって蓄積した Black Duck KnowledgeBase™ と ContextAI™ を組み合わせています。これにより、経験豊富なセキュリティ・アナリストと同じようにソフトウェアを解析することが可能となっており、AI 生成コードに含まれるセキュリティ上の不具合を特定し、コードの修正を自動化すると共に、修正によって新たな問題が混入しないことも確認します。

- MCP (Model Context Protocol) によりエージェントック・コーディング・ワークフローに統合
- 従来の AST ツールでは見つからない複雑なビジネス・ロジックのセキュリティ上の不具合を検出
- プログラミング言語の種類を問わず、あらゆるコードを迅速かつ正確に解析



Perfect! I found **5 critical security vulnerabilities** in `crypto_utils.rs`:

1. **Weak Cryptographic Hash (CVSS 7.4)** - Using MD5 for credential hashing
2. **Use-After-Free #1 (CVSS 8.8)** - Reading from deallocated memory at line 28
3. **Use-After-Free #2 (CVSS 8.8)** - Writing to deallocated memory at line 31
4. **Weak Session ID Generation (CVSS 7.4)** - Using predictable timestamps
5. **Weak Key Derivation (CVSS 7.4)** - Using MD5 iterations instead of proper KDF

Let me fix all of these issues:

**Update Todos**

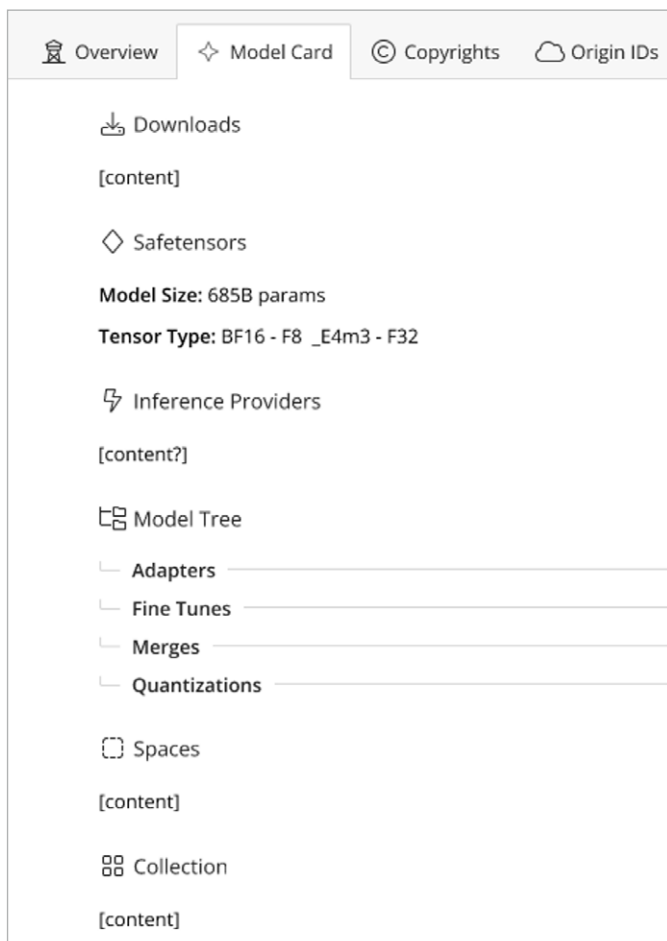
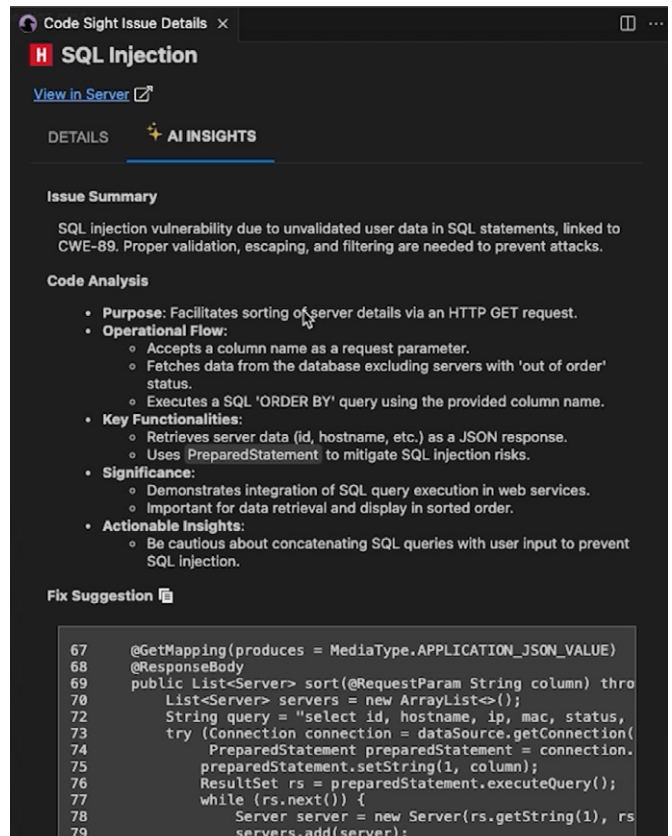
- Fix weak cryptographic hash (MD5 → SHA-256/bcrypt)
- Fix use-after-free vulnerabilities in buffer management
- Fix weak session ID generation (timestamp → secure random)
- Fix weak key derivation (MD5 iterations → PBKDF2)

# Black Duck Assist : 人間の開発者を支援する セキュア AI コーディング・アシスタント

Black Duck Assist™ は、コードに含まれるセキュリティ上の不具合を修正するのに必要な時間を大幅に短縮します。このため、開発者は修正に追われていた時間をイノベーションに回すことができます。

Code Sight™ IDE プラグインおよび Black Duck Polaris™ Platform に組み込まれた Black Duck Assist が提供する AI の知見により、開発者はセキュリティ上の不具合を即座に修正し、将来的に、よりセキュアなコードを作成できるよう支援します。

- 問題の要約を開発者が理解しやすい形で提示
- そのコードがセキュリティ上の不具合となる理由と仕組みを説明
- コードにそのままペーストして利用可能な、AI が生成した修正案を提供



## Model Risk Insights : コードに含まれる AI モデルを 可視化して管理

Black Duck® SCA Model Risk Insights は、自社開発ソフトウェアに含まれる Hugging Face AI モデルのサプライチェーン・リスクを追跡して管理できるようにします。

- オープンソースおよびその他のサードパーティ・コンポーネントに加え、Hugging Face AI モデルを検出
- モデル・カード、適性、学習データを Black Duck の UI から直接確認
- モデルと学習データの変更はリスクに影響することがあるためアラートで通知
- AI BOM を生成し、透明性とコンプライアンス対応を支援

## ContextAI：セキュアなソフトウェア構築に必須のモデル

汎用 AI モデルのみに基づく他のソリューションとは異なり、Black Duck True Scale AI AppSec ソリューションは 20 年以上にわたって培ってきたセキュリティに関する知見とノウハウを活用して AI を補強しています。これにより、セキュリティ・テスト結果からノイズが排除され、チームは AI のスピードで安心して開発に専念できます。

- 実際のセキュリティ・パターンとベスト・プラクティスに基づき、AppSec に特化して開発
- 人間によって検証されたペタバイト級のインテリジェンスを基盤として活用
- 数千のソースからのデータで継続的に更新および改良
- 開発およびセキュリティ・チーム向けに深い専門知識で AI を強化



## ブラック・ダックについて

ブラック・ダックは、True Scale Application Security によって、モダン・ソフトウェアの経営レベルのリスクに対応し、規制された、AI を活用した世界におけるソフトウェアの信頼性を保証します。ブラック・ダックのソリューションは、セキュリティ、規制、ライセンスに関するリスクを排除しつつ、組織のスピード、精度、コンプライアンスのトレードオフから解放します。クラウドでもオンプレミスでも、コードが実行されるあらゆる場所でミッション・クリティカルなソフトウェアを保護するには、ブラック・ダックこそが選択肢となるのです。ブラック・ダックを活用することで、セキュリティ・リーダーはよりスマートな意思決定を行い、自信を持ってビジネス・イノベーションを推進することができます。詳しくは、[www.blackduck.com/jp](http://www.blackduck.com/jp) をご覧ください。

**ブラック・ダック・ソフトウェア合同会社**

[www.blackduck.com/jp](http://www.blackduck.com/jp)

# Black Duck Polaris Platform

アプリケーション・セキュリティのための単一のプラットフォーム

AI を活用した野心的な  
ソフトウェア開発の  
スピードと規模に対応した、  
妥協のない AppSec  
プラットフォーム。

## 概要

Black Duck Polaris™ Platform は、現代の DevSecOps に最適化されたクラウド・ベースのアプリケーション・セキュリティ・プラットフォームです。開発ワークフローにシームレスに統合し、リスクに優先順位を付け、スピードや精度を犠牲にすることなくポリシーへの遵守を徹底します。

## 主な利点

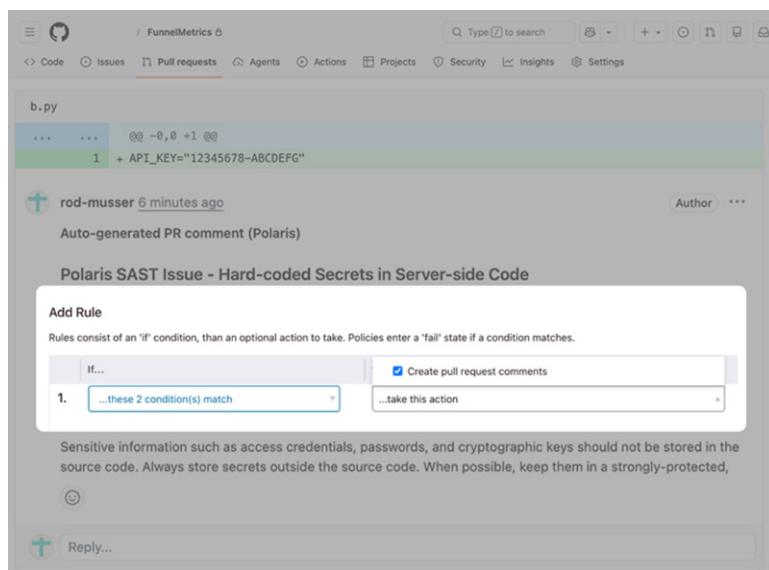
- **開発者中心のワークフローと統合。** セキュリティを開発ワークフローにシームレスに統合するため、摩擦を起こさず効率が最大限に向上します。
- **リスクの優先順位付けとノイズの排除。** 誤検知や優先度の低いノイズが排除されるため、95% のリスクを生み出している 5% の問題に集中できます。
- **ポリシー、ガバナンス、コンプライアンス。** カスタマイズ可能なポリシーを使用した集中型のガバナンスにより、SDLC 全体を通じてセキュリティ標準を適用できます。
- **AI 駆動型のセキュリティと自動化。** AI を活用した修正ガイダンスにより、リアルタイムでの問題の要約とワンクリックでの修正提案を示します。
- **深さと精度を備えた包括的なスキャン。** 業界をリードする SAST、SCA、および DAST エンジン統合しており、正確で包括的な結果が一元的に得られます。
- **ROI とリスク態勢を可視化して証明。** 対話型のダッシュボードとレポートにより、脆弱性やセキュリティ・プログラムの価値に対する知見がリアルタイムに得られます。

「Black Duck は、セキュリティ部門が定義したポリシーに合わせながら、コード・コミット、プルリクエスト、ビルドなどパイプライン上のトリガーによって自動的に動作するため、プロジェクトごとの差異、コンテキストの変化、リスク許容度に応じて、可能な限り早い段階でスキャンを実行できます。」

—Michael Knight 氏 (Datascan 社、VP of Technology)

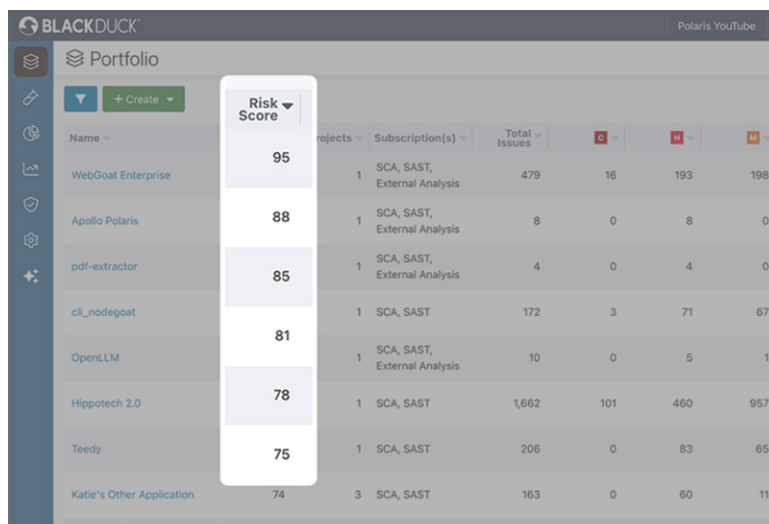
# スピードを犠牲にせずセキュリティを強化する機能の数々

## 開発者中心のワークフロー



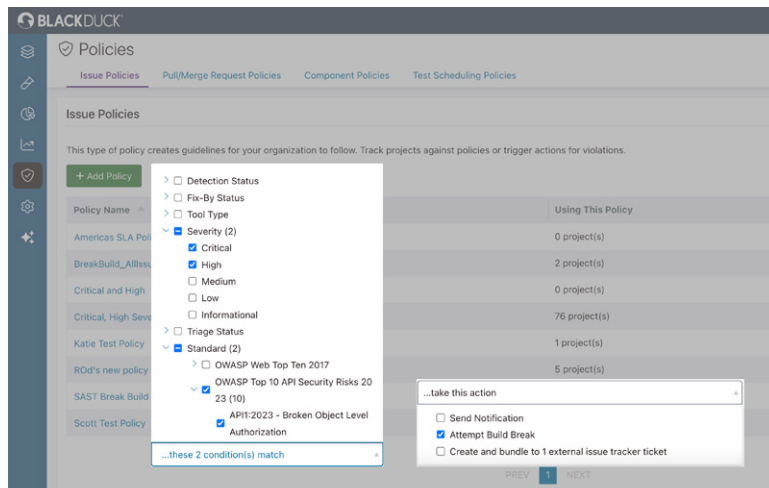
- SCM の一括オンボーディングを自動で実行。新規リポジトリも自動で検出して即座にスキャンを実行し、AppSec リスク・プロファイルを作成します。
- プルリクエスト時に高速スキャンを実行し、結果をプルリクエスト・コメントとして返すため、SCM 内で迅速にフィードバックを受けとることができ、下流リスクが軽減します。
- コード・マージ時にフルスキャンを実行し、結果を Jira や ADO のインスタンスに流し込むことができます。

## リスクの優先順位付けとノイズの排除



- SAST、SCA、および DAST の結果を集約してインテリジェントにスコア化することで、開発者は重要な問題だけを修正して次の作業に移ることができます。
- 環境リスク、ビジネス・リスク、アプリケーション・リスクを含む複数のリスク・プロファイルを統合してリスクをスコア化します。
- 脆弱性を特定し、その重大度、リスク・スコア、標準への違反度、および到達可能性に基づいて優先順位を付けます。

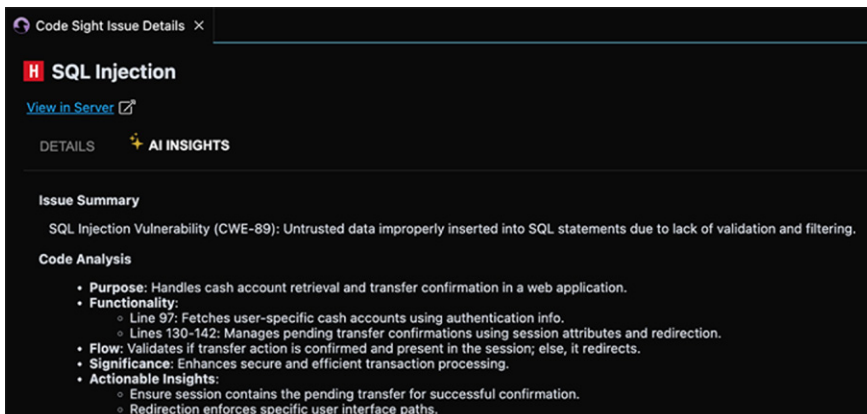
## ポリシー、ガバナンス、コンプライアンス



- ビジネス・リスク・プロファイルに基づいてカスタマイズしたポリシーを使用して、集中型のガバナンスを実施できます。
- ポリシー違反があった場合は、ビルドの中断、プルリクエストのブロック、通知の送信により、SDLC 全体を通じてセキュリティ標準を自動で適用できます。
- レポート機能およびカスタマイズしたダッシュボードにより、どのチームがセキュリティ目標を達成しているかを追跡し、ポリシーへの遵守を証明することができます。

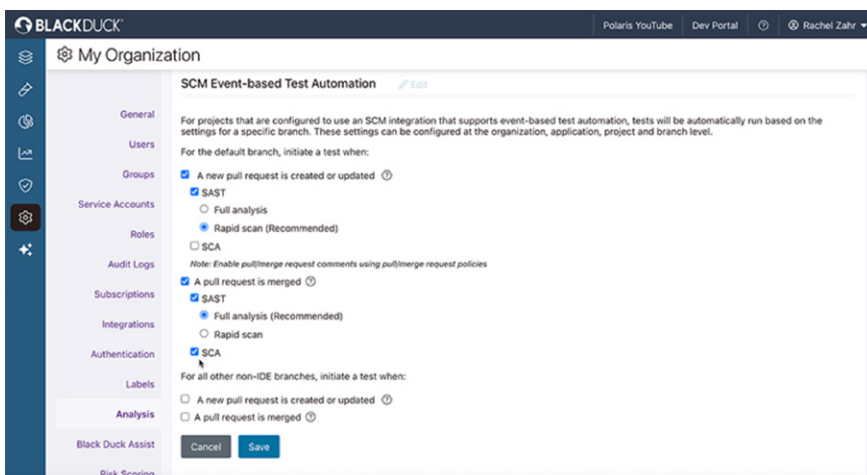
# AI 駆動型のセキュリティ、包括的なスキャン、ROI の証明

## AI 駆動型のセキュリティと自動化



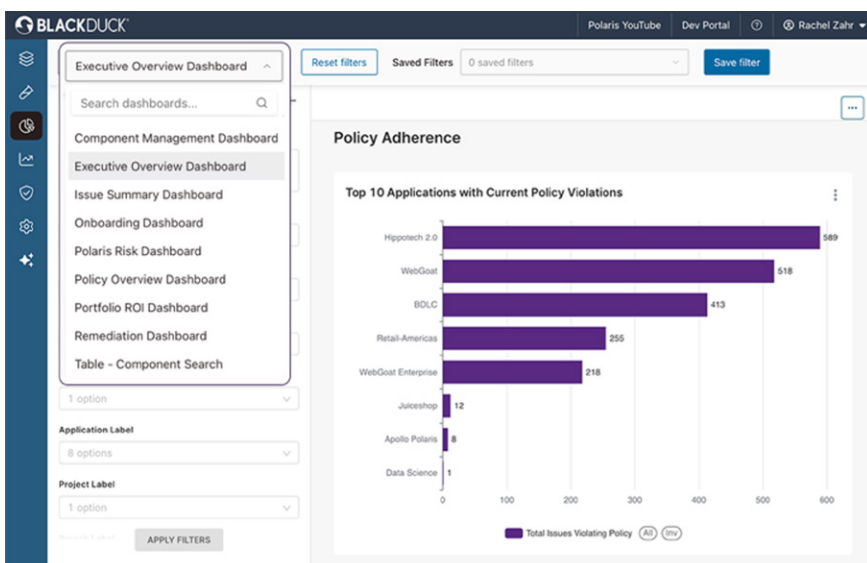
- Black Duck Assist™により、ワンクリックでの高品質な修正提案を IDE およびパイプライン内で直接受け取ることができます。
- 検出結果に対して自動的に背景情報まで提示してくれるコンテキスト対応型のセキュリティ・トレーニングにより、開発者は実際の作業をしながらセキュアなコーディング・パターンを学習できます。

## 深さと精度を備えた包括的なスキャン



- 業界をリードする SAST、SCA、および DAST エンジンを 1 つのプラットフォームに統合。
- 高速スキャンをトリガーして即座にフィードバックを得ることも、フルスキャンを開始してより深く包括的な解析結果を得ることもできます。
- 主要な言語、フレームワーク、パッケージ・マネージャーを幅広くサポートしているほか、IaC、API、およびシークレットのスキャンにも対応しています。

## ROI とリスク態勢を可視化して証明



- 対話型のダッシュボードにより、リアルタイムのアプリケーション・リスクを一元的に可視化できます。
- 脆弱性の解決率やポリシーへの遵守状況など、経営幹部向け指標を確認できるレポート機能を内蔵しています。
- リソース配分の優先順位付けに役立つ知見が得られ、セキュリティ・プログラムの価値を実証できます。

## サポートされる言語とパッケージ・マネージャー

### SAST 言語

- SAST 言語
- Salesforce Apex
- C/C++
- C#
- DART
- Go
- Java
- JavaScript
- Kotlin
- Objective-C/C++
- PHP
- Python

- Ruby
- Scala
- Swift
- TypeScript
- Visual Basic

### SCA パッケージ・マネージャー

- Apache Ivy
- BitBake
- Cargo
- Carthage
- CocoaPods

- Conan
- Conda
- CPAN
- CRAN
- Dart
- Erlang/Hex/Rebar
- Git
- Go Dep
- Gogradle
- Go Modules
- Go Vendor
- Gradle
- Hex

- Lerna
- Maven
- Npm
- NuGet
- Packagist
- PEAR
- Pip
- Pnpm
- Poetry
- RubyGems
- SBT
- Swift および Xcode
- Yarn

## IaC、クラウド、コンテナ、および構成ファイルのフォーマット

- Ansible
- AWS CloudFormation
- Azure Resource Manager (ARM)
- Docker
- Google Cloud Platform (GCP) Deployment Manager
- Helm
- JSON
- Kubernetes
- Terraform (AWS、Azure、GCP、Kubernetes 用)
- XML
- YAML

## 開発および DevOps との統合

### ソースコード管理 (SCM) システム

- GitHub
- GitLab
- Azure DevOps
- Bitbucket

- Gradle\*
  - Wind River Studio\*
  - Travis CI\*
- \*Black Duck Bridge CLI 経由でのサポート

### 学習プラットフォーム

- Secure Code Warrior

### SBOM フォーマット

- SPDX
- CycloneDX

### サードパーティ製ツール (SCA/SAST)

- Android Lint (SAST)
- Brakeman (SAST)
- Black Duck Binary Analysis (SCA)
- Checkmarx (SAST)
- Clang (SAST)
- Clippy (SAST)
- CodePeer (SAST)
- Coverity® 静的解析 (SAST)
- CppCheck (SAST)
- DefenseCode ThunderScan (SAST)
- Dependency-Check (SCA)

- ErrCheck (SAST)
- Error-prone (SAST)
- ESLint (SAST)
- Fortify (SAST)
- FxCop (SAST)
- Gendarme (SAST)
- Gitlab Security (SAST)
- GoCyclo (SAST)
- GoLint (SAST)
- GoSec (SAST)
- HCL AppScan Source (SAST)
- HCL AppScan on Cloud (ASOC) (SAST/SCA)
- Helix QAC (SAST)
- IneffAssign (SAST)
- JFrog Xray (SCA)
- JLint (SAST)
- Microsoft Code Analysis (SAST)
- MobSF (SAST)
- MobSF Scan (SAST)
- NDepend (SAST)

### サードパーティ製ツール (SCA/SAST) 続き

- OCLint (SAST)
- Parasoft JTest / C++Test / dotTest (SAST)

- PHP\_CodeSniffer (SAST)
- PHPMD (SAST)
- PMD (SAST)
- Pylint (SAST)
- Rapid Scan SAST (Sigma) (SAST)
- Retire.js (SCA)
- SafeSQL (SAST)
- SARIF (SAST)
- SATE (SAST)
- Scalastyle (SAST)
- SCARF (SAST)
- SciTools Understand (SAST)
- Semgrep (SAST)
- Snyk Open Source (SCA)
- SonarQube Generic Issue Import Format (SAST)
- SpotBugs / FindBugs (SAST)
- Software Risk Manager™ (SAST/SCA)
- Staticcheck (SAST)
- TFLint (SAST)
- TruffleHog (SAST)
- Veracode (SAST/SCA)
- Vet (SAST)
- WPScan (SCA)
- ZPA (SAST)

## ブラック・ダック・ソフトウェア合同会社

[www.blackduck.com/jp](http://www.blackduck.com/jp)

©2026 Black Duck Software, Inc. All rights reserved. Black Duck® は Black Duck Software, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。その他の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。2026年3月

# Continuous Dynamic

従来および最新の web フレームワークと  
アプリケーションのための web アプリケーション・セキュリティ

現在の企業は、社外向け web サイト、顧客向けポータル、ショッピング・カート、ログイン・ページ、社内 HR ポータルなど、多岐にわたる web アプリケーションを運用しています。ビジネスを支えるこれらの基幹系 web アプリケーションは、その脆弱性を悪用することによって企業のバックエンド・データベースへのアクセスが可能になるため、ハッカーにとって魅力的な標的となっています。

## Continuous Dynamic

Continuous Dynamic<sup>®</sup> は SaaS (Software-as-a-Service) 形式の動的アプリケーション・セキュリティ・テスト (DAST) ソリューションのため、スケーラブルな web セキュリティ・プログラムを迅速に導入できます。web サイトの数や、その更新頻度にかかわらず、Continuous Dynamic はあらゆる要求にスケーラブルに応えます。セキュリティ・チームと開発チームは、QA および本番環境において迅速、正確、そして継続的なアプリケーションの脆弱性診断が可能となります。Continuous Dynamic はハッカーと同じ手法を用いて弱点を見つけるため、ハッカーに悪用される前に先回りして弱点を修正できます。

Continuous Dynamic はクラウドベースのソリューションで、特別なハードウェアの設置やスキャン・ソフトウェアのインストールは必要ありません。Continuous Dynamic には以下のような利点があります。

- ・ 継続的な同時診断を無制限に実行
- ・ web アプリケーションのコード変更を自動で検出して解析
- ・ オープン API によるセキュリティ情報 / イベント管理ソリューション、バグ追跡システム、web アプリケーション・ファイアウォール (WAF) との統合

Continuous Dynamic はあらゆる環境にスケーラブルに適合し、1 万以上の web サイトに対して同時に診断を実行できます。さらに、見つかった脆弱性はすべてブラック・ダックのセキュリティ専門家による検証を受けるため、誤検知がほとんどありません。

## 人工知能と機械学習を活用

Continuous Dynamic は機械学習 (ML) と人工知能 (AI)、そして専門家による脆弱性分析を組み合わせることで、動的アプリケーション・セキュリティ・テストの結果精度を最大限に高めています。このため、大量の誤検知による開発スピードの低下を心配することなく、web アプリケーションのセキュリティを検証できます。

Continuous Dynamic 独自の AI/ML モデルは、高度なトレーニングを受けたブラック・ダックの専門家が長年をかけて収集した貴重なデータを使用して開発されています。自動化により短時間で結果を得た後、専門家が検証を加えるこのアプローチにより、脆弱性をいち早く検出してサイバー攻撃への応答を迅速化できます。

## Continuous Dynamic の 仕組み

Continuous Dynamic は、自動アプリケーション・スキャンと世界最大級のセキュリティ専門家チームを組み合わせ、ユーザーには検証済みの脆弱性と実践的なレポートが提示されます。



### オンボーディング

URL、ログイン情報、スケジュールをユーザー側からご提供



### 初回スキャン

検出、微調整、構成



### web サイト診断

無制限の診断、脆弱性検出、および検証



### レポート

結果をポータルに表示。レポートはカスタマイズが可能

## ニーズに合わせて選べる 3つのエディションをご用意

Continuous PE (Premium Edition)	Continuous SE (Standard Edition)	Continuous BE (Baseline Edition)
<ul style="list-style-type: none"> <li>マルチステップ・フォームを使用した、コンプライアンス要件の厳格な基幹系の恒久的 web サイト向け</li> <li>SE の全機能にビジネス・ロジック・テスト機能を追加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必ずしも基幹系でない恒久的 web サイト向け</li> <li>BE の全機能にマルチステップ・フォームおよびログインに関する問題のテスト機能を追加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基幹系でない web サイトに適した基本構成のソリューション</li> <li>自動スキャンと脆弱性検証をサポートしており、低リスクの web サイトに最適</li> </ul>

機能	説明	PE	SE	BE
継続的診断	web サイトを継続的にスキャンして、web アプリケーションのコード変更を自動で検出します。	●	●	●
脆弱性検証	検出された脆弱性はすべてセキュリティ専門家による検証を受けており、さらに AI も活用することで誤検知をほぼゼロに抑えています。	●	●	●
オンデマンドの再テスト	検出された脆弱性を修正後、オンデマンドで web サイトを再テストすることにより、正しく修正されたかを確認できます。	●	●	●
本番環境に対応	本番環境に影響しないペイロードのみを使用するため、性能の低下がありません。	●	●	●
Continuous セキュリティ・エンジニアへのアクセス	ポータル経由でセキュリティ専門家に何度でも直接アクセスして、修正ガイダンスを得ることができます。	●	●	●
Black Duck セキュリティ・インデックス	単一のスコアにより、web サイトのセキュリティ強度を一目で概観できます。	●	●	●
内部 QA/ ステージング環境のテスト	本番前の内部ステージング環境を徹底的にテストすることで、脆弱性が本番環境に紛れ込むのを防ぐことができます。	●	●	●
柔軟なレポート、分析機能、およびベンチマーク比較	柔軟なフォーマットをサポートし、事業部門ごとにデータを集約できるエンタープライズ・クラスのレポートおよび分析機能により、web サイト全体のセキュリティ・トレンドを概観できるほか、ベンチマーク機能によってスコアを業界平均値と比較することもできます。	●	●	●
シングルページ・アプリケーション	本番環境への影響なしにシングルページ・アプリケーションを完全に自動でスキャンします。	●	●	
完全な構成とフォームのトレーニング	フォームおよびログインを使用した web サイトを安全にスキャンできるようにスキャナーを設定します。	●	●	
認証されたスキャン	マルチファクター認証を含め、認証を必要とするサイトを自動でスキャンします。	●	●	
ビジネス・ロジック診断	ビジネス・ロジックの評価では、複雑なビジネス・ロジックやワークフローの脆弱性を発見します。これらの脆弱性は、アプリケーションの意図された動作をより深く理解する必要があり、自動化されたスキャナーだけでは発見できません。	●		

# Continuous Dynamic の特長

## 容易な導入、同時テスト、スケーラブル

Continuous Dynamic は導入の容易なクラウドベースの動的セキュリティ・テスト・ソリューションで、10,000 を超える web サイトに対して同時にオンボーディングとテストを実施しても速度が低下しません。あらゆる環境にスケーラブルに適合し、開発ペースを維持できます。

## 継続的診断の手法

Continuous Dynamic は完全な継続的解析をサポートしており、更新の続く web サイトを常時スキャンできます。web アプリケーションのコード変更を自動で検出して解析でき、新たな脆弱性が見つかったらアラートを受け取ることができるほか、毎回完全なテストを実施しなくても脆弱性を再テストできるなど、「常時オン」のリスク診断が可能です。

## 本番環境に対応

Continuous Dynamic は本番環境の web サイトに実施しても性能の低下が生じないため、安心して導入できます。ライブ・コードに対して無害のインジェクションを実行することにより、データの完全性を確保します。また、スキャンのカスタム・チューニングにより、性能に影響を与えることなく完全なカバレッジが可能です。

## 誤検知をほぼゼロに抑えた検証済みの実践的な結果

検出された脆弱性はすべてセキュリティ専門家の検証を受けており、さらに AI も活用することで誤検知をほぼゼロに抑えています。これにより修正プロセスが合理化され、深刻度と脅威に基づく脆弱性の優先順位付けが容易になり、全体的なセキュリティ態勢を考慮しながら修正に専念できます。

## 柔軟なフォーマットによるエンタープライズ・クラスのレポート機能

Continuous Dynamic は強力なレポート機能を備えており、セキュリティ・プログラムの効果を把握しながら、アプリケーション・セキュリティ態勢の改善を図ることができます。問題修正の進捗率、修正に要した時間、脆弱性の発見からの経過時間など、トレンドや主要な統計値を監視する高度な分析機能もあります。また、リアルタイムおよび履歴データを追跡してリスクへの曝露状況の推移を測定するトレンド分析により、セキュリティの最も強い web サイトと最も弱い web サイトを一目で把握できます。

## web セキュリティ専門家への無制限のアクセス

Continuous Dynamic では、web アプリケーション・セキュリティ・テスト専門家に無制限にアクセスしてカスタム修正ガイダンスを得ることができます。「Ask a Question」機能を利用して、いつでもポータルから直接セキュリティ専門家にアクセスできます。

## オープン API による統合

Continuous Dynamic は、一般的なバグ追跡システム、セキュリティ情報 / イベント管理ソリューション、ガバナンス / リスク / コンプライアンス製品、web アプリケーション・ファイアウォール (WAF) との統合が可能です。

## シングルページ・アプリケーションのスキャンを完全に自動化

Continuous Dynamic は、従来のアプリケーションに加えシングルページ・アプリケーションに対してもスキャンとテストを完全に自動で実行します。web アプリケーションをブラウザにロードし、ユーザーと同じようにアプリケーションを操作します。本番環境に影響しない診断により、従来のスキャン・ツールでは検出できない脆弱性も見つけることができます。

## PCI コンプライアンス

Continuous Dynamic は、内部および外部 web サイトに対し、検証を加えた脆弱性診断を継続的に実施することにより、PCI DSS 3.1 の要件を超える高い基準を満たします。Continuous PE には、PCI DSS の要件であるビジネス・ロジック診断の機能も含まれます。WAF との統合により脆弱性を修正する仮想パッチの作成もサポートされるほか、監査に必要なレポートも生成できます。

## Black Duck セキュリティ・インデックス

Black Duck セキュリティ・インデックスは、全体的なアプリケーション・セキュリティを単一のスコアとして示したもので、web サイトのセキュリティ強度を一目で概観できます。このスコアは、インテリジェンス・メトリクスに関するブラック・ダックの豊富な経験、およびさまざまな業種の幅広い顧客基盤に基づいて包括的な指標データから算出されており、ユーザーの web サイト全体におけるアプリケーション・セキュリティの現状を正確に反映します。Black Duck セキュリティ・インデックスから得られる洞察により、リスクの軽減、時間の節約、アクティビティの優先順位付け、全体的なセキュリティの改善が可能になります。

# Continuous Dynamic | 検出可能な脆弱性

## 技術的な脆弱性

### 脅威の分類

- 機能の悪用
- アプリケーション・コード実行
- アプリケーションの設定ミス
- autocomplete 属性
- ブルートフォース
- バッファオーバーフロー
- キャッシュ可能なセンシティブな応答
- クリックジャッキング
- コンテンツ・スプーフィング
- クロスサイト・リクエスト・フォージェリ
- クロスサイト・スクリプティング
- サービス拒否
- ディレクトリ・リスティング
- フィンガープリンティング
- フレームブル・リソース
- HTTP レスポンス分割
- 不適切な入力確認
- 情報漏洩
- 安全でないインデックス化
- 自動化の停止が不適切
- 不適切な許可
- 不適切なパスワードポリシーの実装
- 不適切なパスワード回復
- 不適切なプロセス検証

- 不適切なセッション有効期限
- 不十分なトランスポート層の保護
- LDAP インジェクション
- メール・コマンド・インジェクション
- セキュア・ヘッダーの欠落
- HttpOnly 属性のないセッション・クッキー
- OS コマンド・インジェクション
- OS コマンドの実行
- パス・トラバース
- 推測可能なリソースの位置
- クエリー言語インジェクション
- リモート・ファイル・インクルード
- ルーティングの迂回
- サーバーの設定ミス
- セッション ID の固定化
- 証明書とセッションの推測
- SQL インジェクション
- SSI インジェクション
- パッチ未適用のソフトウェア
- 安全でないセッション・クッキー
- URL リダイレクトの悪用
- XML 外部実体参照
- XML インジェクション
- XPath インジェクション
- XQuery インジェクション

### OWASP Top 10

- A1 - アクセス制御の不備
- A2 - 暗号化の失敗
- A3 - インジェクション
- A4 - 安全が確認されない不安な設計
- A5 - セキュリティの設定ミス
- A6 - 脆弱で古くなったコンポーネント
- A7 - 識別と認証の失敗
- A8 - ソフトウェアとデータの整合性の不具合
- A9 - セキュリティログとモニタリングの失敗
- A10 - サーバーサイドリクエストフォージェリ (SSRF)

\* 製品ラインごとの互換性リストについてはお問い合わせください。

## ブラック・ダックについて

ブラック・ダックは、True Scale Application Security によって、モダン・ソフトウェアの経営レベルのリスクに対応し、規制された、AI を活用した世界におけるソフトウェアの信頼性を保証します。ブラック・ダックのソリューションは、セキュリティ、規制、ライセンスに関するリスクを排除しつつ、組織のスピード、精度、コンプライアンスのトレードオフから解放します。クラウドでもオンプレミスでも、コードが実行されるあらゆる場所でミッション・クリティカルなソフトウェアを保護するには、ブラック・ダックこそが選択肢となるのです。ブラック・ダックを活用することで、セキュリティ・リーダーはよりスマートな意思決定を行い、自信を持ってビジネス・イノベーションを推進することができます。詳しくは、[www.blackduck.com/jp](http://www.blackduck.com/jp) をご覧ください。

### ブラック・ダック・ソフトウェア合同会社

[www.blackduck.com/jp](http://www.blackduck.com/jp)

©2025 Black Duck Software, Inc. All rights reserved. Black Duck® は Black Duck Software, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。その他の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。2025年10月